令和4年度

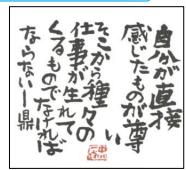
神川小学校グランドデザイン

上田市教育大綱

燦と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり

- ・自ら考え、判断し課題を解決する力、自立する力を育みます。
- 人の痛みがわかる、思いやりの心を育みます。
- ・物事に主体的に取り組む意欲や探究心を育みます。
- グローバルな視野とふるさとを愛する心を育みます。
- ・夢や希望を持って未来をたくましく切り拓く力を育みます。

学校 教育 目標 *たくましい子*



学校訓 山本鼎先生の言葉

目指す学校の姿 "明日も来たくなる学校"

目指す子どもの姿

関わい合って考える子自他の良さを感じられる子

心と身体をきたえる子



「子どもの困り感を中心に据えた 授業づくり」

- ○「学習の UD 化」子どもの学びやすさを具現化
- ○「一人1台端末」 自ら調べ学ぶ子への支援ツール
- ○「教科担任制・少人数学習」 より個にそった学習形態
- ○「職員研修」 子どもの見方や関わり方を学び 合う研修

1人1人を大切にする活動

- ○安心できる居場所となる学級づくり
- ○「相談ウィーク」 子どもの思いに耳を傾ける
- ○「学びのとびら」 学年を越えた学習・活動発表
- ○「かんがわ教室」「日本語教室」 その子にあった学びの保証
- ○「人権同和教育」 自己肯定感を高め、お互いの良 さを認め合う

心と身体を育む体験・交流

- ○「身体みがき体操」多様な動きの日常化
- ○「神川っ子」 みんなで体を動かし遊ぶ時間
- ○「国分寺史跡公園全校清掃」 地域とつながる奉仕活動
- ○「上田養護学校・デイサービス センター等との交流」多様性と思いやりを育む
- ○「金管クラブ」「合唱クラブ」 音楽を通して、感性をみがく

令和 4 年度の重点目標

- ○「MIMの研究」 特殊音節の読み書き指導等 その子にあった指導のあり方
- ○「児童理解の充実」児童理解の日を設け全職員で全児童に関わる
- ○「ふるさと学習 郷育」神川に学ぶ、神川で学ぶ体験的活動の充実

〈保護者との連携〉

- ◎生きる力の育成の基盤づくり
- ○家庭学習の定着 ○お手伝い
- ○ノーメディアウィーク
- ○神川っ子パワーアッププラン

〈地域との連携〉〈コミュニティスクール〉

- ◎地域とともに子どもを育てる
- ○子どもまもりたい ○読み聞かせ
- ○学習支援 ○クラブ講師 ○農業支援
- ○神川ボランティア